

薬学実務実習に関する連絡会議について

平成 2 5 年 1 1 月 8 日
平成 2 6 年 1 1 月 1 8 日一部改正
新薬剤師養成問題懇談会

1. 目的

改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム（以下「改訂コアカリ」という。）に基づく薬学実務実習の在り方、実施体制等の大枠や方針について、関係機関間の調整を図るとともに、各機関の役割や検討事項を明確化し、薬学実務実習の実施に向けて各機関の取組へと引き継ぐことを目的として、協議の場を設ける。

2. 検討事項

- (1) 改訂コアカリに基づく薬学実務実習の在り方
- (2) 改訂コアカリに基づく薬学実務実習の実施に向けた準備状況の確認
- (3) 薬学実務実習に関するガイドラインの検証と改訂
- (4) その他、必要な事項

3. 実施方法

- (1) 会議の構成は別紙のとおりとする。
- (2) 会議に座長を置き、座長は委員の中から互選する。
- (3) 会議は原則公開とする。
- (4) その他、会議の運営に関し必要な事項は、座長が会議に諮って定める。

4. 実施期間

平成 2 5 年 1 1 月 8 日から平成 3 1 年 3 月 3 1 日までとする。

5. その他

会議に関する庶務は、厚生労働省医薬食品局総務課及び薬学教育協議会の協力を得つつ、文部科学省高等教育局医学教育課が担当し、関係経費は参加機関が各々負担する。

附 則

この改正は、平成 2 7 年 4 月 1 日から施行する。

(別紙) 会議の構成

新薬剤師養成問題懇談会構成機関 (各2名以内)

国公立大学薬学部長 (科長・学長) 会議

日本私立薬科大学協会

日本病院薬剤師会

日本薬剤師会

文部科学省高等教育局医学教育課

厚生労働省医薬食品局総務課

新薬剤師養成問題懇談会オブザーバー機関 (各1名以内)

薬学教育協議会

日本薬学会教育委員会

薬学教育モデル・コアカリキュラム改訂に関する専門研究委員会 (若干名)

大学関係者 (若干名)

平成27年2月10日
薬学実務実習に関する連絡会議

各団体において取り組むべき事項

1 実習施設の要件等

ガイドラインの「実習の在り方・目標」に基づく実習を実現し、「次世代を担う薬剤師」を育てるためには、現在定められている「基本的な考え方」の見直しが必要である。

ガイドラインに基づく実習を行うため、現在の「基本的な考え方」のうち以下の点について日本病院薬剤師会、日本薬剤師会において検討と見直しを行い、中央調整機構はこれを確認するとともに、連絡会議に報告し、必要に応じて再度見直しを行う。

平成27年秋頃に連絡会議を開催することとし、それまでに上記の検討、見直し、確認を行う。連絡会議で確認を行うとともに、各地区調整機構において実施に向けた検討と準備を行う。

- ・ 全ての実習において、「代表的な疾患」に関わり全てのSBOに対応できるよう、必要に応じて、責任施設を中心に地域でグループを組むなど、他施設とも連携した実習を円滑に行えるようにする。
- ・ グループ化する際には、地域完結型（大学、調整機構、地域関連団体が連携して設定する、一定地域内の多様な薬局・病院で行う形式）で行うこととして、集合研修（複数実習施設から実習生を集めて教室、研修室等において行う座学等による研修）とならないようにする。
- ・ 実習の受入れ枠を増やすために、一施設あたりの受入れ人数を以下のように見直す。
 - ・ 病院実習については、一病棟に実習生一名として、一つの病院において病棟数と同数の実習生を受け入れられるような上限の見直しを行う。
 - ・ 薬局実習については、一施設につき「2名まで」とあるものを「2名」とすることを原則とする。
 - ・ 実習内容の一部を地域内で連携して他施設で行う際には、教育効果が担保されるよう、受入れ体制や実習の内容に応じて若干名を限度として、受入れ人数を増やせるようにする。

2 実習施設、指導薬剤師の確保と質の向上、ガイドラインの実施等

各団体、大学、実習施設は、以下について準備を進める。各団体は、準備の状況を毎年度開催する「薬学実務実習に関する連絡会議」に報告する。

1) 実習施設等の確保、質の向上

- ・実習施設の確認、公表（薬学教育協議会、調整機構）
- ・各大学から良い事例をくみ上げ抽出する仕組みの検討、良い実務実習に関する事例集の作成（薬学教育協議会、調整機構）
- ・「質の高い実習」を行っている施設であることを表示する仕組みの検討（薬学教育協議会、調整機構）

2) ガイドラインの実効性の担保

- ・大学、実習施設に対しガイドラインの内容や取組の必要性について説明、周知（国公立、私薬大協、日病薬、日薬、調整機構）
- ・各地区において、4期制実施に向けて、施設数・受入れ枠を確保し安定的に割り振りが行えるようにするための施設確保や調整方法の検討と、そのための平成31年以降の状況を想定したシミュレーションの実施（シミュレーションは、27年度末を目途に、一定の結論を得る。）（調整機構）
- ・各地区において必要があれば、病院実習と薬局実習の順番について、調整方法や施設数等の実態を踏まえ検討（調整機構）
- ・各大学、各団体において、大学と実習施設間で一貫した実習を行うための連携体制（連携のためのツールの検討、実習担当教員の研修等）を検討、試行
- ・各大学、各施設においてガイドラインに沿った実習の実現に向けた取組を行い、その状況について調査、公表（文科省、関係する各団体）

3) 認定指導薬剤師関係

- ・認定指導薬剤師関係ワークショップ（認定のためのワークショップ、アドバンストワークショップ）の内容の検証と改善充実（薬学教育協議会、調整機構）
- ・認定のためのワークショップ参加者割り振り方法の見直し（薬学教育協議会、調整機構）

4) その他

- ・ふるさと実習の推進策の検討（薬学教育協議会、調整機構、関係する各団体）

平成28年5月12日

構成員 各位

薬学実務実習に関する連絡会議

次回連絡会議における報告事項について

薬学教育モデル・コアカリキュラム(改訂版)に基づいた実務実習の円滑な実施のため、各団体におかれては、平成31年からの実施に向け、取組を進めていただいているところと存じます。

各団体の取組の進捗状況については、毎年開催する連絡会議において報告いただくこととなっているところ、各団体におかれては、別添の報告事項について準備を進めていただき、平成28年9月30日(金)までに、事務局へ資料を御提出ください。

なお、報告に当たっては、各団体の取組における課題やその解決策等について、根拠となるデータや資料を併せて明示する等、具体的な報告をお願いします。

また、次回連絡会議の日程については、別途調整させていただきますので、御協力のほど、よろしくお願いいたします。

【事務局】

文部科学省高等教育局医学教育課
薬学教育係

TEL: 03-5253-4111(内線 3326)

e-mail: igaku@mext.go.jp

次回連絡会議に報告すべき事項

平成31年からの新たな実務実習の開始に向け、各団体、大学、実習施設は、引き続き、「各団体において取り組むべき事項(平成27年2月10日)」に基づき準備を進めるとともに、新たな実務実習を想定したトライアルを行うことも視野に入れた取組を行い、平成28年秋頃を目途に開催される連絡会議において、以下の項目を参考として具体的な報告を行うものとする。なお、報告に当たって、これら以外の項目の報告を妨げるものではない。

報告者:調整機構

(各地区調整機構で検討したものを中央調整機構が集約し、検討状況を連絡会議に報告。必要に応じて各団体の協力を得ることとする。)

1)4期制の実施に向けた具体的なシミュレーション

⇒以下の観点も考慮し、シミュレーション精度を向上

- ・アンケート調査の回答数の増加
- ・日薬、日病薬の施設要件を踏まえた受入数
- ・実習の順序を踏まえた受入数

(※ただし、順序に関しては「薬局→病院」とすることを想定し、日薬における検討状況を踏まえることとする。)

- ・施設の位置(実際の割り振りを想定した地区の範囲内)を考慮した受入数
- ・各施設で実施できる実習内容やグループ実習を踏まえた施設の組合せ 等

2)実習施設の割り振りに関して必要な事項

⇒平成31年以降の実習施設の割り振りに向けて整理しておくべき事項がないか、あれば具体的な方策を検討、報告(実習施設要件の確認・公表方法、代表的な8疾患を考慮した薬局-病院の組合せ方法等)

3)「実務実習の基本的な考え方」の見直し

- ・日薬において検討と見直しを行い、調整機構が確認し報告

4)ふるさと実習の推進策

⇒以下についての具体的な検討を行った上で、推進するための課題とその解決策を提示

- ・4期制でふるさと実習を推進するための検討(例:全国的な運用ルール等)
- ・薬局-病院の連続した実習を担保した上でのふるさと実習の在り方の検討
- ・ふるさと実習の実施も考慮したツールの検討

報告者:薬学教育協議会

- 1)認定実務実習指導薬剤師ワークショップの内容充実及び参加者割り振り方法の見直し
- 2)良い事例を抽出する仕組みの検討、事例集の作成

3) 質の高い実習施設であることを表示する仕組みの検討

⇒それぞれの項目に係る検討体制と検討状況、現在の課題と見直しの方向性等を提示

報告者: 関連団体(国公立、私薬大協、日病薬、日薬、薬学教育協議会、調整機構)

1) 改訂モデル・コアカリキュラム及び薬学実務実習に関するガイドラインについての説明・周知状況

⇒説明会の日時・場所、会の名称、対象者及び人数、特記事項等を報告

2) 大学と実習施設間で一貫した実習を行うための連携体制の検討・試行状況(実務実習実施計画書など連携のためのツールの検討、実習担当教員の研修など)

⇒新たな実務実習における大学の役割や大学主導の在り方、実習施設との連携に係る具体的方策について

3) 新たな実務実習を想定した試行に向けた検討

⇒新たな実務実習の実施を想定した試行の実施を目指し、必要な事項(実施場所(地区、大学、施設)、実施規模、実施に向けたスケジュール等)を検討し、課題があれば解決策とともに提示

4) 新たな実務実習における評価の在り方

⇒連絡会議ワーキンググループを中心に、評価の観点の例示を検討

ガイドライン説明会記録

No.	日程	場所	会の名称	対象&人数(概数)	説明担当	その他
1	平成27年2月15日(日)	JALシティ仙台	東北地区調整機構会議	東北地区調整機構委員25名程度	丸岡 充	
2	平成27年2月21日(土)	石川県薬事センター	北陸地区調整機構委員会	北陸地区調整機構委員	丸岡 充	
3	平成27年3月1日(日)	東京 新宿京王プラザホテル	東京薬科大学病院・薬局実習説明会	東京薬科大学教員、病院薬局実習指導薬剤師など(約200名)	吉富博則	
4	平成27年3月7日(土)	摂南大学	大学・実習施設連絡会	摂南大学の学生を受け入れた病院・薬局の指導薬剤師60名	平田収正	説明時間は1時間必要
5	平成27年3月19日(木)	兵庫医療大学	FD研修会	兵庫医療大学教員30名	平田収正	
6	平成27年3月19日(木)	奈良県立医科大学	奈良県病院薬剤師会実務実習連絡会	奈良県病院薬剤師会所属の指導薬剤師20名、大学教員8名	平田収正	
7	平成27年3月28日(土)	神戸	日本薬学会 第135年会 シンポジウム S57	薬学会会員(教員&薬剤師)約150名	鈴木 匡	
8	平成27年4月5日(日)	和歌山県薬剤師会	和歌山県実務実習連絡会	奈良県病院薬剤師会及び薬剤師会所属の指導薬剤師40名、大学教員8名	平田収正	
9	平成27年4月9日(木)	明治薬科大学	教育者担当会議	病院・薬局薬剤師(128名)、大学教員(55名)	伊東明彦	
10	平成27年4月11日(土)	三井ガーデンホテル千葉	これからの臨床薬学を考える会	千葉県内の病院・薬局薬剤師を中心に、大学教員含め130名	鈴木 匡	
11	平成27年4月11日(土)	神戸学院大学	兵庫県実務実習受入連絡会	兵庫県薬剤師会、兵庫県病院薬剤師会の指導薬剤師約70名、大学教員10名	平田収正	
12	平成27年4月11日(土)	昭和大学	薬局実習指導薬剤師説明会	薬局の指導薬剤師約50名、大学教員約50名	丸岡 充	
13	平成27年4月12日(日)	京都薬科大学	京都府実務実習受入連絡会	京都府薬剤師会、京都府病院薬剤師会の指導薬剤師約90名、大学教員17名	平田収正	
14	平成27年4月15日(水)	呉市薬剤師会館	6年制薬局実習受け入れ説明会(広島県薬剤師会主催)	呉市近郊薬剤師(24名)、大学教員3名	吉富博則	
15	平成27年4月18日(土)	武庫川女子大学	兵庫県実務実習受入連絡会	兵庫県薬剤師会、兵庫県病院薬剤師会の指導薬剤師約100名、大学教員10名	平田収正	
16	平成27年4月19日(日)	奈良県薬業会館	奈良県実務実習受入連絡協議会	奈良県薬剤師会、奈良県病院薬剤師会の指導薬剤師約60名、大学教員12名	平田収正	
17	平成27年4月19日(日)		北海道地区調整機構委員会		丸岡 充	
18	平成27年4月23日(木)	広島県薬剤師会館	6年制薬学実習受け入れ説明会	広島市近郊薬剤師(68名)、大学教員(4名)	太田 茂	
19	平成27年4月25日(土)	姫路商工会議所	兵庫県実務実習受入連絡会	兵庫県薬剤師会、兵庫県病院薬剤師会の指導薬剤師約80名、大学教員12名	平田収正	
20	平成27年4月26日(日)	草津市まちづくりセンター	滋賀県実務実習受入連絡会	滋賀県薬剤師会、滋賀県病院薬剤師会の指導薬剤師約100名、大学教員14名	平田収正	
21	平成27年4月28日(火)	福山大学宮地茂記念館	6年制薬局実習受け入れ説明会(広島県薬剤師会主催)	福山市近郊薬剤師(31名)、大学教員4名	吉富博則	
22	平成27年5月18日(月)	就実大学	中国四国調整機構	34人(大学教員12、病院&薬局薬剤師22)	太田 茂	

No.	日程	場所	会の名称	対象&人数(概数)	説明担当	その他
23	平成27年5月21日(木)	福山大学	薬学部	大学教員35人	吉富博則	
24	平成27年5月28日(木)	日本薬科大学	ガイドライン説明会	薬学部教員30人程度	前島一実	
25	平成27年5月30日(土)	慶應義塾大学薬学部	医療薬学・社会連携センター開設記念会	慶應大学実務実習関係者・病院39名、薬剤師会20名、教員21名	鈴木 匡	
26	平成27年6月1日(月)	神戸薬科大学	FD研修会	神戸薬科大学教職員40名	平田収正	
27	平成27年6月7日(日)	鈴鹿医療科学大学	三重県合同ガイドライン周知のための説明会	県薬剤師会 94名 県病院薬剤師会 29名 大学教員 32名	鈴木 匡	
28	平成27年6月15日(月)	薬業年金会館	大阪府病院薬剤師会	大阪府病院薬剤師会 80名 大学教員 6名	平田収正	
29	平成27年6月18日(木)	松山	松山大学	松山大学 教員	吉富博則	
30	平成27年6月19日(金)	日本薬剤師会	日本薬剤師会薬局実務実習担当者会議	各県薬剤師会実務実習担当者89名 日本薬剤師会関係者 19名	前島一実 須田晃治 伊東明彦 永田泰造 鈴木 匡	
31	平成27年6月21日(日)	松山	愛媛県病薬&県薬	病院薬剤師 43名 薬局薬剤師 114名 合計157名	吉富博則	
32	平成27年6月22日(月)	香川県高松市サンポートホール高松	徳島文理大香川校香川病薬&県薬	県薬86名、病薬47名、大学12名(合計145名)	太田 茂	
33	平成27年6月23日(火)	鳥取(米子)	鳥取県病薬&県薬	米子会場での説明会を倉吉と鳥取市で同時インターネット配信。 病院薬剤師22名 薬局薬剤師26名 合計48名	吉富博則	
34	平成27年7月4日(土)	名古屋国際会議場	医療薬学フォーラムシンポジウム	医療薬学フォーラム シンポジウム参加者(大学病院関係者・大学関係者が中心) 約80名	鈴木 匡	
35	平成27年7月11日(土)	愛知県薬剤師会館	愛知県薬剤師会実務実習担当者会議	愛知県内の各地区実務実習責任者 40名	鈴木 匡	
36	平成27年7月12日(日)	長野県薬剤師会館	長野県薬剤師会 実務実習のためのアドバンスワークショップ	長野県薬剤師会会員52名(薬局37名・病院15名)	鈴木 匡	
37	平成27年7月12日(日)	島根(益田&出雲)	島根県病薬&県薬	益田:薬局18名、病院5名 計23名 出雲:薬局24名、病院34名 計58名 延べ:薬局42名、病院39名 総計81名	吉富博則	
38	平成27年7月26日(日)	大阪府薬剤師会館	大阪府薬剤師会	3回セット	平田収正	
39	平成27年7月29日(水)	広島県薬剤師会館	広島市の病院薬剤師を主とした説明会	118名(薬局:23名、病院:94名、不明:1名)	太田 茂	
40	平成27年8月2日(日)	徳島	徳島文理大徳島県病薬&県薬		太田 茂	
41	平成27年8月8日(土)	愛知学院大学薬学部	東海地区調整機構	愛知県を中心とした東海地区病院・薬局薬剤師 400名	鈴木 匡	認定実務実習指導薬剤師更新研修と同時
42	平成27年8月23日(日)	高知県	実務実習ガイドライン説明会	高知県薬剤師会(58名)&病院薬剤師会(31名)	吉富博則	
43	平成27年8月25日(火)	福岡市福岡大学	福岡大学薬学部FD	福岡大学薬学部教員42名	吉富博則	
44	平成27年8月31日(月)	大阪薬科大学	FD研修会	大阪薬科大学教員	平田収正	
45	平成27年9月27日(日)	豊橋市薬剤師会	愛知県薬剤師会 伝達講習		鈴木 匡	認定実務実習指導薬剤師更新研修と同時

No.	日程	場所	会の名称	対象&人数(概数)	説明担当	その他
46	平成27年10月4日(日)	長井記念館	日本病院薬剤師会	日本病院薬剤師会 会員(100名)	石井伊都子	
47	平成27年10月4日(日)	岡山市 就実大学薬学部	実務実習ガイドライン 説明会	岡山県薬剤師会、病院薬剤師会	太田 茂	
48	平成27年10月17日(土)	和歌山済生会病院	和歌山県病院薬剤師会	和歌山県病院薬剤師会40名	平田收正	
49	平成27年10月18日(日)	名城大学薬学部	東海地区調整機構		鈴木 匡	認定実務実習指導薬剤師更新 研修と同時
50	平成27年10月25日(日)	岡山市 岡山大学薬学部	実務実習ガイドライン 説明会	岡山県薬剤師会(76名)、病院薬 剤師会(43名)	吉富 博則	
51	平成27年10月25日(日)	京都府薬剤師会	京都府薬剤師会指導 薬剤師認定更新研修 会	京都府薬剤師会80名	平田收正	
52	平成27年10月27日(火)	立命館大学薬学 部	立命館大学FD研修 会	立命館大学薬学部教員25名	平田收正	
53	平成27年10月31日(土)	高知文化プラザ	日本薬学会中国四国 支部学術大会	シンポジウム「改訂薬学教育モデル ・コアカリキュラムにおける実務 実習」 参加者概数140名	松原和夫 鈴木匡 吉富博則	
54	平成27年11月1日(日)	金城学院大学	日本病院薬剤師会・ 日本薬学会東海ブ ロック合同学術大会	シンポジウム「新コアカリのもとで の実務実習について考える:新し い実務実習に向けてのタイムテー ブル」	鈴木匡	
55	平成27年11月4日(水)	福山大学宮地茂 記念館	6年制薬局実習受け 入れ説明会(広島県 病院薬剤師会 & 広島 県薬剤師会主催)	福山市近郊薬剤師(薬局8名、病 院42名)、	吉富博則	
56	平成27年11月13日(金)	広島国際大学薬 学部	広島国際大学薬学部 FD	教員 44名	吉富博則	
57	平成27年11月21日(土)	パシフィコ横浜	第25回日本医療薬学 会年会シンポジウム	学会参加者約100名	前島一実 鈴木 匡 伊東 明彦 石井 伊都子	
58	平成27年11月29日(日)	千葉大学医学部 第三講義室	薬学実務実習に関す る説明会(千葉県病 院薬剤師会)	千葉県病院薬剤師会会員	石井伊都子	
59	平成27年11月29日(日)	京都府薬剤師会	京都府薬剤師会指導 薬剤師認定更新研修 会		平田收正	
60	平成27年12月2日(水)	東邦大学薬学部	東邦大学FD研修会	教員80名、千葉県薬剤師会、千 葉県病院薬剤師会	太田 茂	
61	平成27年12月9日(水)	武庫川女子大学	武庫川女子大学FD 研修会	武庫川女子大学薬学部教員	平田收正	
62	平成28年1月17日(日)	京都府薬剤師会 (京都と福知山2 会場)	京都府薬剤師会指導 薬剤師認定更新研修 会	京都府薬剤師会	鈴木匡	
63	平成28年1月19日(火)	新潟薬科大学	ガイドライン説明討論 会 (大学FDの一環)	新潟薬科大学教員ならびに関係 者	鈴木匡	
64	平成28年1月23日(土)	富山大学	北陸地区調整機構	大学教員22名 病院薬剤師19名 薬局薬剤師17名	平田收正	
65	平成28年1月27日(水)	広島県薬剤師会 館	実務実習ガイドライン 説明会	開局薬局薬剤師(32名) 病院薬剤師部薬剤師(7名)	太田 茂	
66	平成28年1月30日(土)	兵庫県薬剤師会	兵庫県薬剤師会指導 薬剤師認定更新研修 会	兵庫県薬剤師会 兵庫県病院薬剤師会	平田收正	
67	平成27年2月7日(土)	金城学院大学	東海地区調整機構	愛知県を中心とした東海地区薬 剤師80名	鈴木匡	認定実務実習指導薬剤師更新 研修と同時
68	平成28年2月11日(木)	金沢大学	北陸地区調整機構	大学教員31名 病院薬剤師29名 薬局薬剤師39名	鈴木匡	認定実務実習指導薬剤師更新 研修と同時

No.	日程	場所	会の名称	対象&人数(概数)	説明担当	その他
69	平成28年2月14日(日)	京都府薬剤師会	京都府薬剤師会指導 薬剤師認定更新研修 会	京都府薬剤師会	平田収正	
70	平成28年2月21日(日)	兵庫県薬剤師会	兵庫県薬剤師会指導 薬剤師認定更新研修 会	兵庫県薬剤師会 兵庫県病院薬剤師会	平田収正	
71	平成28年4月9日(土)	城西大学	実務実習連絡会議	受入施設担当者等	伊東明彦	
72	平成28年4月22日(金)	ホテルセントラ ザ福岡	九州・山口地区ガイド ライン説明会	九州・山口地区調整機構委員 30名	平田収正	
73	平成28年4月27日(水)	帝京大学薬学部	平成28年度帝京大学 薬学部第1回FD	薬学教員90名(ほぼ全員)	鈴木 匡	
74	平成28年5月31日(火)	第一薬科大学	第一薬科大学FD研 修会	第一薬科大学教員50名	平田収正	
75	平成28年7月3日(日)	宮崎市アステム 宮崎営業所	薬学実務実習に関す るガイドライン説明会	計105名(病院薬剤師35名、薬 局薬剤師70名)	吉富博則	九州・山口地区実務実習調整 機構&宮崎県薬剤師会主催
76	平成28年7月16日(土)	沖縄県薬剤師会	薬学実務実習に関す るガイドライン説明会	沖縄県薬剤師会(40名) 沖縄県病院薬剤師会(28名)	鈴木 匡	実務実習生も参加
77	平成28年7月29日(金)	北海道大学薬学 部	北海道大学薬学部 生涯教育特別講座	大学教員20名 薬剤師(病院44名 薬局16名 その他6名)学生12名	鈴木 匡	
78	平成28年8月21日(日)	大分県薬剤師会 館	薬学実務実習に関す るガイドライン説明会 (仮)	薬局52名、病院24名 (合計76 名)	吉富博則	九州・山口地区実務実習調整 機構&大分県薬剤師会主催
79	平成28年10月30日(日)	山口県教育会館	薬学実務実習に関す るガイドライン説明会 (仮)	薬局84名、病院43名 (合計127 名)	吉富博則	九州・山口地区実務実習調整 機構&山口県薬剤師会・病院 薬剤師会主催
80	平成28年11月13日(日)	鹿児島県薬剤師 会	九州・山口地区ガイド ライン説明会	鹿児島県薬剤師会 鹿児島県病院薬剤師会	平田収正	九州・山口地区実務実習調整 機構&熊本県薬剤師会・病院 薬剤師会主催
81	平成28年11月19日(土)	熊本県薬剤師会 館	薬学実務実習に関す るガイドライン説明会	保険薬局79名、病院6名 (合計 85名)	吉富博則	九州・山口地区実務実習調整 機構&熊本県薬剤師会・病院 薬剤師会主催
82	平成28年11月20日(日)	第一薬科大学	薬学実務実習に関す るガイドライン説明会	薬局375名、病院133名 (合計 508名)	吉富博則	九州・山口地区実務実習調整 機構&福岡県薬剤師会・病院 薬剤師会主催
予定	平成29年2月19日(日)	長崎県薬剤師会 (仮)	薬学実務実習に関す るガイドライン説明会			九州・山口地区実務実習調整 機構&長崎県薬剤師会・病院 薬剤師会主催